

NEWS LETTER

A&Jの生徒は週末や連休に、学校の仲間とバギオ外に旅に出てリフレッシュすることが多いです。今回はA&Jの生徒に人気の場所TOP5をご紹介します！

TOP1 サン・フアン / サン・フェルナンド San Fernando/San Juan 1泊予算約7000円~1万円 バスで2時間 日帰り予算約4000円

のどかでパリの人気ビーチ

バギオに来た留学生のほとんどが一度は訪れるのが、ラ・ウニオン州のサン・フアン/サン・フェルナンドビーチです。サーフィンの聖地として知られるエリアですが、近年はホテルやレストランが立ち並ぶとても便利な観光地となっています。のどかな海の雰囲気もありながら、海沿いのレストランやミュージックバーは夜遅くまで開いていてフィリピンの若者にもとても人気のスポットになっています。最近では、都会に疲れたビジネスマンの移住先にもなっているそう！サーフボードレンタルとインストラクターがセットになったプランがあるので初心者も安心してサーフィンを始められます！



#sanjuanbeach



バギオからバスで2時間
約900円で気軽に行ける！
1泊する生徒が多い。



バギオの留学生には珍しい
トライシクルにも乗れる！



10人集まったので、
学校が手配したバンで
行きました!!



海やプール直結のリゾートホテルが
たくさん！1泊2500円~5000円のホ
テルが留学生の相場



南シナ海に沈む夕焼け



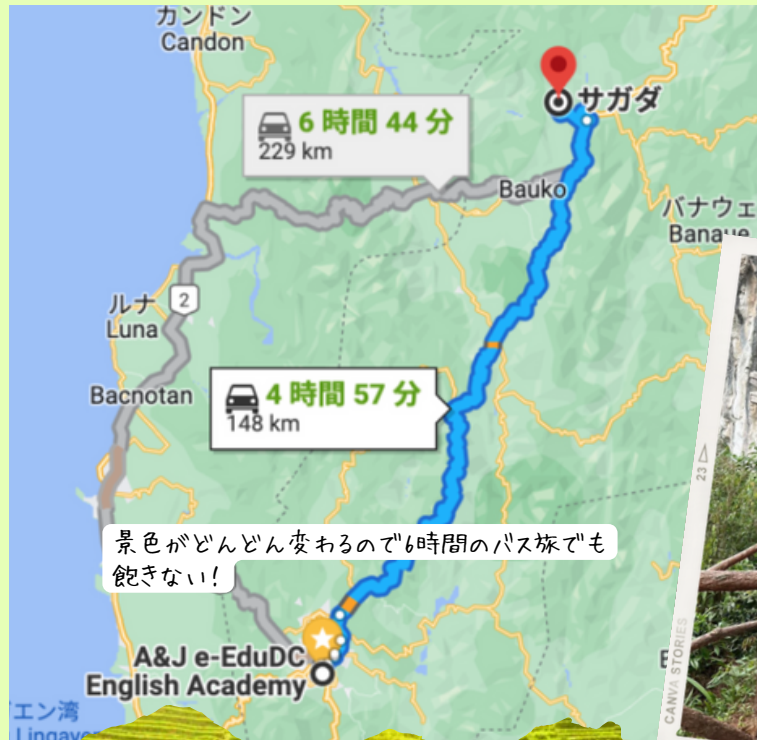
海外沿いにはレストランのほか、ミュージックバーが
あり夜中まで楽しめる！

TOP2 サガダ / バナウエ / ポントック

Sagada/Banaue/Bontoc 1泊予算約1万円・バスで約6時間

吊るされた棺桶とケーピングのある先住民の山岳地帯

ルソン島北部の山岳地帯一帯をコーディリエラと呼びますが、サガダ、バナウエ、ポントックも内陸の山岳部に位置しています。特にSagadaは、先住民の風習で崖にかけられた棺桶「ハンギングコフィン」と本格的なケーピングが楽しめる「スマギンケーブ」があるので、A&J留学生に人気のスポットです。



世界遺産の棚田

バナウエには1995年に世界遺産に登録された棚田があります。2000年前に先住民が神への捧げ物として作ったと言われられており、日本の棚田の何十倍ものサイズがあるので圧倒されます。サガダだけ訪れる生徒も多いですが、1泊して、サガダ→ポントック→バナウエと回る旅好きの生徒もいます。観光協会ツアーに申し込むと棚田と滝を組み合わせたトレッキングツアーにも参加できます。ポントックのマリコン・ライステラスはバナウエの棚田と異なる石積みの作り方をしているので比べるのも楽しい! 棚田を見ると、改めてフィリピンも米文化だと感じます。

TOP3 ハンドレッド・アイランド

Hundred Islands 0泊予算約1万円・バスで約3-4時間

小さな島が集まる不思議な海

文字通り“100”を超える島々が連なるリングエン湾沖合いに広がるフィリピン初の国立公園。港でツアーに申し込み、ポートをチャーターして主要な島に行くのが定番の遊び方です。点在する島の隙間を縫うように船が進み、日本では到底見られない印象的な情景が見られます。各島々にはスタッフがいて、ヘルメットダイビングやバナナボートなどいろんなアクティビティをいっぺんに楽しむことができます。ビーチでのんびりしたり、小さな島を散策したりと色々な過ごし方ができるおすすめスポットです！

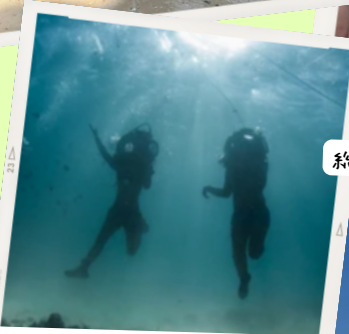


#hundredislands

バギオから公共のバスで3-4時間の早朝に出て日帰りの人が多い！



総勢15人で来たA&Jの先生と生徒たち



シーウォークではヘルメットをつけて海底を歩くことができます。



エメラルドブルーの海に白砂のコントラストが綺麗すぎる！



船の乗り場はアラミノス市のルカップというところまでココで好みのツアーに申し込みます。シャワールームやレストランもあるので便利！

TOP4 ビガン

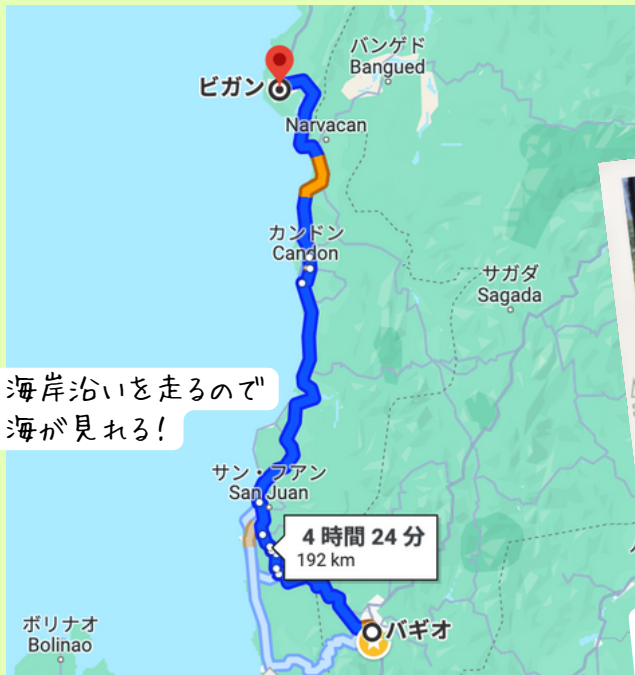
Vigan 0泊予算 約5000円・バスで約5時間

女子に人気! 世界遺産の古都

ルソン島西海岸に位置しスペイン統治時代の建物が数多く残る石畳の街。フィリピン留学をしながら、ヨーロッパの雰囲気味わえると女子に人気のスポットです! 暑さと雨季を避けて10月~4月がおすすめシーズン!



#vigancity



海岸沿いを走るのので海が見れる!



バルワートー動物園にいるホワイトライオン



バンタイ教会ベルタワー

TOP5 セブ

Cebu

2泊予算 約4万円~5万円・飛行機でバギオから2時間

フィリピンと言えばの鉄板スポット!

バギオの留学生はルソン島内のビーチに行くことが多いですが、フィリピンと言えば「セブ」ということで、セブを訪れる生徒もいます。セブでは、ジンベイザメと泳いだり、ダイビングを楽しんだり、海はもちろん、チョコレート・ヒルズのような特異な山の景色を見ることがもできます。A&Jの近くのアカン空港からは飛行機で2時間、マニラ経由だと約7時間でセブ空港に着きます。

珍しいターシャが見れる

